

# 令和元年度 幼稚園教育と小学校教育との 連携・接続を！ -その1-

# 学校教育課通信

令和元年12月16日(月)第150号  
編集・発行：県南教育事務所 板橋竜男

令和2年度より完全実施となる小学校学習指導要領では、幼稚園と小学校の連携や接続が明記されました。特に小学校においては、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10項目・幼稚園教育要領に掲載)」を理解し、幼稚園教育の取組を生かす教育課程を編成することが求められます。右に掲載した「発達や学びをつなぐスタートカリキュラム」は来年度の教育課程編成に向けて、参考となる冊子です。



**園での生活**  
(砂場で遊ぶ)  
「水を入れるよー。ちゃんと押さえてね」「オッケー。これでいいかな」「大変。こっから流れてきた」「どうしよう」  
砂遊びを楽しみながら、砂や水の性質に気付いたり、いろいろ試したりします。

## 発達や学びをつなぐ スタートカリキュラム

スタートカリキュラム導入・実践の手引き

文部科学省  
国立教育政策研究所  
教育課程研究センター 編著

平成30年3月  
文部科学省 国立教育政策研究所  
教育課程研究センター 編著  
(冊子の他にPDF版あり)

### 第1学年 単元配列表の作成例 (第1~5週)

各教科等	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
国語	あいいうおであそぼう				
	いちねんせい	よろしくね	はるのあさ	みつたよ	ことばのひみつ
算数	なかまづくりとかず	くらべよう	10までのかず	なんぼぬめ	いくつといくつ
生活	がっこうだいすき みんななかよし				
音楽	みんなであうたう				おんがくにあわせて
図画工作	すきなものいろいろ	じぶんマーク	こんなことあったよ	ねんどであそぼう	すなやつちであそぼう
体育	からだほぐし	ゆうぐあそび		おにあそび	
道徳	げんきにあいさつ	みんなであそぶもの	ともだちとなかよく	いきものとなかよし	
特別活動	入学式	1年生を迎える会		おしごとたのしいな	

### 第1学年 1日の学校生活の実際 (6日目の例)

時刻	類型	学習活動	○予想される児童の姿 ★環境の構成 ●教師の働きかけ
8:10	♡	○登校する	○登校してからの手順が分かり、自分で朝の支度ができる。
8:30		○ランドセルの片付けをする	○新しい友達と歌を歌ったり、体を動かして一緒に遊んだりすることを通して、新しい出会いを楽しむ。
1時間目		○宿題や連絡帳を出す ○好きな遊びをする ○朝の会 ○「なかよくなろう」 ・手遊び ・お話読んで ・お話聞いて ・歌って踊ろう	●笑顔で迎え、登校したうれしさが感じられるようにする。まだ不安な心もちで登校している児童がいることに配慮し、先週までの活動を繰り返すことで安心感を高める。 ★朝の支度などが自分のできるように、目で見えて分かる表示をする。 ★園で読んでいた絵本や、みんなで遊べる積み木、ブロック、粘土などを準備しておく。 ●「先生や友達と過ごすのは楽しい」と感じられるように、教師も一緒に歌ったり、笑顔を交わしたりして楽しい雰囲気をつくる。
2時間目	Y	○「がっこうだいすき みんななかよし」 ・友達同士で自己紹介をする ・先週ゲストとして出会った先生たちを探し出して自己紹介をし、質問をする ・自己紹介の時の様子や見付けた「はてな」や「びっくり」を交流し合う	○先生たちに名前カードを渡して自己紹介をし、聞きたいことを尋ねたり、話をしたりする。 ●担任以外にもたくさんの先生方が見守ってくれていることが実感できるように、校長先生・教頭先生・保健室の先生・用務員さんなどの関わりの場面をつくる。 ★児童が校内外を自由に探検できるように、全教職員に協力を依頼するとともに、児童とも学校探検のルールなどについて事前に確認しておく。
3時間目		○「あいいうおであそぼう」 ・学校探検でお話した校長先生の名前の頭文	○「い」のつく言葉見付けをし、それを交流したり丁寧に書いたり、これからの学習で使っていることを考えたりする。 ●児童の「書いてみたい」「伝えたい」という思いが伝わっていくように、ひらがなの学習も学校
4時間目	📖		

入学した児童が、幼児期の教育における遊びや生活を通した学びと育ちを基礎として、主体的に自己を発揮しながら学びに向かうことができるように、**来年度の教育課程編成に向けて「発達や学びをつなぐスタートカリキュラム」をぜひご一読ください。**

